



2026年3月13日

各位

会社名 東洋証券株式会社
代表者 取締役社長 小川憲洋
(コード：8614、東証プライム市場)
問合せ先 執行役員経営企画部長 上野基聖
(TEL 03-5117-1124)

2026年3月期の期末剰余金配当予想に関するお知らせ

当社は、2026年3月13日開催の取締役会において、下記のとおり2026年3月期の1株当たり期末剰余金配当予想について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当予想の理由

当社は、株主のみなさまに対する利益の還元を重要な経営方針の一つとして位置付けております。

利益配分にあたっては、毎期の業績を反映しつつ経営基盤の確立のための内部留保の充実に配慮しており、株主資本と収益環境の状況を総合的に勘案し、年1回の剰余金の配当や機動的な自己株式の取得により株主のみなさまに利益の還元を実施することを基本方針としております。

剰余金の配当については、連結ベースの配当性向を60%以上とするとともに、分配可能額に占める割合も指標とすることで継続的に配当を行えるよう配慮しております。

また、2024年10月30日に公表いたしました「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」の通り、2027年3月期までは、同期間の事業活動の結果、利益の場合は普通配当と特別配当を合せて1株あたり50円をお支払いする方針です。

なお、本件の期末配当金の正式決定は、当社定款の定めに基づき、2026年5月に開催する決算に関する取締役会において行う予定です。

2. 2026年3月期（2025年4月1日～2026年3月31日）期末剰余金配当予想

	2026年3月期 (予想)	2025年3月期 (前期実績)
1株当たり期末配当金	50円00銭 (普通配当 30円00銭) (特別配当 20円00銭)	50円00銭 (普通配当 30円00銭) (特別配当 20円00銭)

当社は中間配当制度を導入しておりません。

以上